

きら☆サポ通信

発行：富士見丘小学校学校支援本部

平成 27 年 11 月 2 日 No.6

「きら☆サポ」とは、「きらきらひかる子供たち」を支える「きらきらひかるサポーター」という意味を込めた富士見丘小学校 学校支援本部の愛称です。

【10月の学校支援本部活動を紹介します】



全校遠足、生活科見学、社会科見学に引率補助として協力しました

10月13日（火）、井の頭公園への全校遠足は、好天にも恵まれ楽しい1日になりました。学校を出発するところから、現地でのオリエンテーリング、昼食、自由遊び、電車での帰途、すべて1年生から6年生までの縦割り「ふじみっ子班」での行動です。学校支援本部から9名のサポーターが同行しました。300人を超える大集団での校外活動で最も大切なのは安全確保。特に行きは長い列で歩くこととなります。歩道のない道路の歩き方、道路を横断する際の注意、また途中で具合が悪くなった児童がいた場合の対応など、学校との事前打ち合わせで役割分担と配置を決め、当日に備えました。

10月27日（火）、1年生の生活科見学には支援本部から1名が同行しました。行き先は井の頭公園自然文化園（動物園と水生物園）です。モルモットを抱っこし、象のはな子さんに挨拶し、サル山ではガイドさんから説明を聞き、リスの小径では縦横無尽に駆け回るリスに歓声をあげる1年生でした。

そして10月29日（木）は4年生の社会科見学。お台場にある虹の下水道館と浅草に、支援本部から3名が同行しました。学校からバスで出発しお台場へ、それから船で浅草へと向かいました。観光客が多い浅草では班に付いて見守りました。

【2期制の富士見丘小学校は10月20日から後期がスタートしています】



校内でも、校外でも、学校支援本部は学校と児童の豊かな活動を支えます

10月31日（土）は、「すぎなみウェルネスDAY」。長縄グランプリに出場する6年生を、校長先生、6年担任の先生とともに、会場の杉並第十小学校まで引率しました。「チームふじみん」として日頃の練習の成果を発揮し、チームの今までの記録を更新することができました。おめでとう！頑張りましたね。

ところで、富士見丘小学校では、前期の終わりに【開校記念集会】が行われました。代表委員会の児童が企画した“卒業生アンケートクイズ”のために全家庭にアンケートをとったところ、50名もの方から回答があったそうです。「地域の力を感しました。」と担当の先生。そんな素敵な先輩たちに見守られている富士見丘小学校。学校支援本部も地域の方々と力を合わせて活動していきたいと思えます。

【10月の花マル先生活動日】3回 【10月の基礎基本タイム丸付け】2回

【学校支援本部】メールは→fujimishoushien@bz03.plala.or.jp
電話・FAXは→03-5941-8967

「きら☆サポ通信」は富士見丘小学校学校支援本部の活動をお伝えします。